

# シクロケム 10周年祝賀会開催 グループ3社で事業拡大



寺尾啓三社長

シクロデキストリン(CD)の輸入販売、市場開発会社・シクロケム(東京都中央区、寺尾啓三社長)は、会社設立10周年を迎え記念祝賀会を7月20日、都内港区のホテルオークラで開催し

た。祝賀会には、製品を供給するドイツのワッカーケミー社のシュミット社長をはじめ多くの取引先・関係者が出席、華やかな式典となった。

同社は02年7月設立され、ワッカーケミー社の米国工場が製造する各種CDとその関連製品を輸入する。国内には東京のほか、神戸にも本社と応用ラボを設置し、関連会社のシクロケムバイオ、コサナの3社で各種製品を開発販売し事業を拡大

してきた。開会挨拶した寺尾社長は、「ワッカーの日本法人に勤務していたが、02年に4人、売上2億円でスタートした。親戚の会社の協力やよい従業員に恵まれ、信頼できる顧客を得て、順調に発展してきた」と語った。また設立後、10年共に苦勞してきた幹部社員2名を勤続表彰し功労賞を贈った。

お祝いの言葉を述べたシュミット社長は、「シクロケム社は海外のニュ

ーゼーランド、米国、インドなども共同研究を進め、高く評価されている。日本法人閉鎖によりリスクもあったが独立を勧め、現在売上は大きく拡大、さらに発展を期待する」と述べた。また独立時から協力・提携してきた試薬メーカー・純正化学の矢野専務が挨拶し、「新商品を探していたので協力したが、シクロケム社の成功の秘訣は①良い仕入れ先、②研究と物作り推進、③人材の3つにある」と語った。

寺尾社長は会社の現況を説明して、これまで年率27%で売上を伸ばし、現在3社合計22億円、10年後には64億円を目指す」と語った。